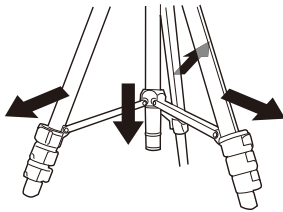
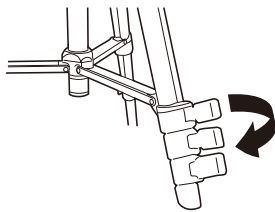
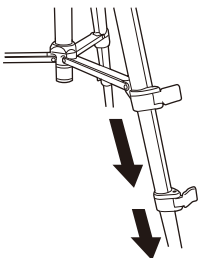
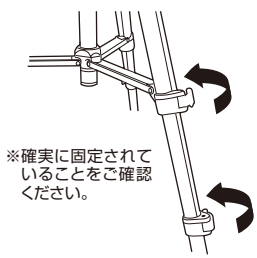
各部のなまえ

三脚を立てる

1 脚を広げ、ステーストッパーを一番下まで下げる。

2 すべての脚ロックレバーを、矢印の方向に起こしてロックを解除する。

3 脚を最大のところまで引き出す。

4 すべての脚ロックレバーを矢印の方向に戻して固定する。

※確実に固定されていることをご確認ください。

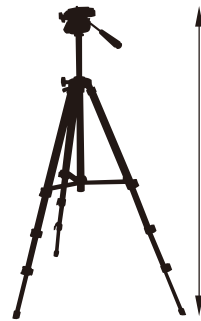
テクニカルデータ

- ●積載ビデオカメラ質量：3.0kg以下
- ●適合ネジ径：1/4-20 UNC（φ6.35mm）
- ●外形寸法

縮長：430mm

伸長：1160mm

最大高：
1285mm

最小高：
400mm

- ●質量：700g
- ●脚段数：３段
- ●付属品：取扱説明書（1部）
  キャリングケース（1個）

（改良などのため予告なく変更することがあります。）

スペアクイックシューについて
クイックシューを紛失されたり、複数のビデオカメラに取り付けたい場合は、お買い上げの販売店または当社サービスセンターにお問い合わせください。

アフターサービスについて
本製品をご家庭用として、取扱説明や接続・注意書きに従ったご使用において故障した場合、保証書記載の期間・規定により無料修理をさせていただきます。修理ができない製品の場合は、交換させていただきます。お買い上げの際の領収書またはレシートなどは、保証開始日の確認のために保証書と共に大切に保管し、修理などの際は提示をお願いします。

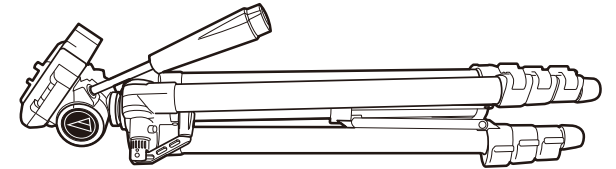
お問い合わせ先（電話受付／平日9：00～17：30）
製品の仕様・使いかたや修理・部品のご相談は、販売店または当社窓口およびホームページのサポートまでお願いします。
●お客様相談窓口（製品の仕様・使いかた）　0120-773-417
（携帯電話・PHSなどのご利用は　03-6746-0211）
FAX：042-739-9120　Eメール：support@audio-technica.co.jp
●サービスセンター（修理・部品）　0120-887-416
（携帯電話・PHSなどのご利用は　03-6746-0212）
FAX：042-739-9120　Eメール：servicecenter@audio-technica.co.jp
●ホームページ（サポート）
www.audio-technica.co.jp/atj/support/

株式会社オーディオテクニカ
〒194-8666 東京都町田市成瀬2206
http://www.audio-technica.co.jp

audio-technica

取扱説明書

ビデオカメラ三脚
ATV-491

当製品をお買い上げいただきましてありがとうございます。
ご使用の前にこの取扱説明書を必ずお読みください。
またいつでも読める場所に保管しておいてください。

特　長………

- ●さまざまな方向にカメラをセットできる 3WAY ヘッド
- ●引き出し・収納自在で高さ調整が可能なエレベーター機構
- ●水平を確認できる水準器付き
- ●持ち運びに便利なキャリングケース付き

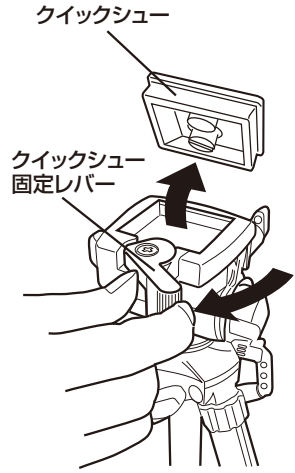
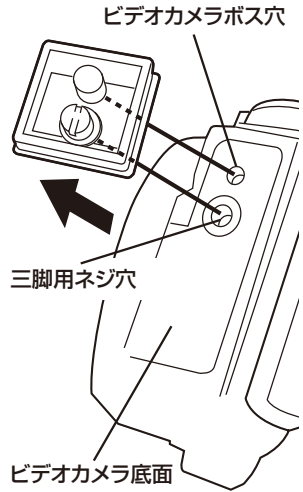
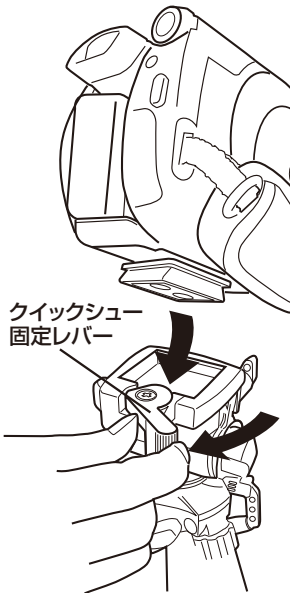
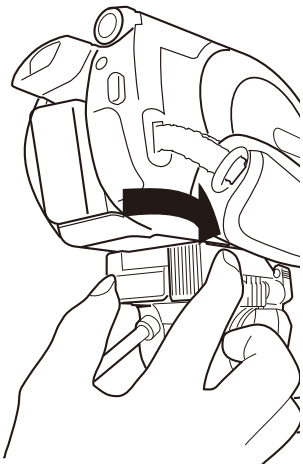
⚠警告 取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性があります。

三脚はおもに金属部品で構成されていますので通電します。高圧線の近くでの使用は避けてください。また、落雷の恐れがある場合も使用しないでください。

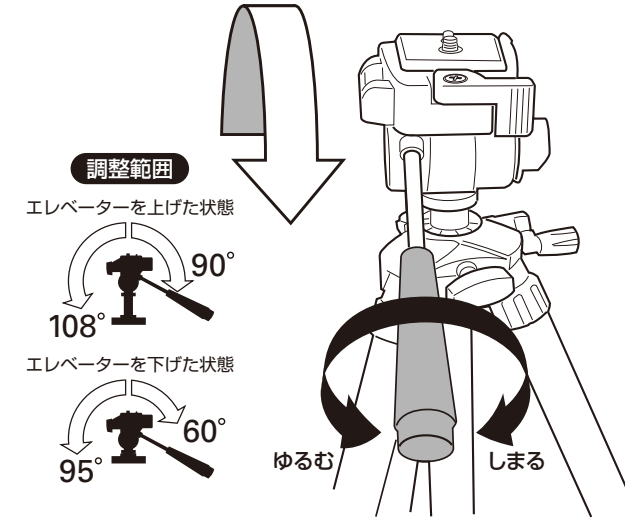
⚠注意 取り扱いを誤った場合、使用者が傷害を負う、または物的損害が発生する恐れがあります。

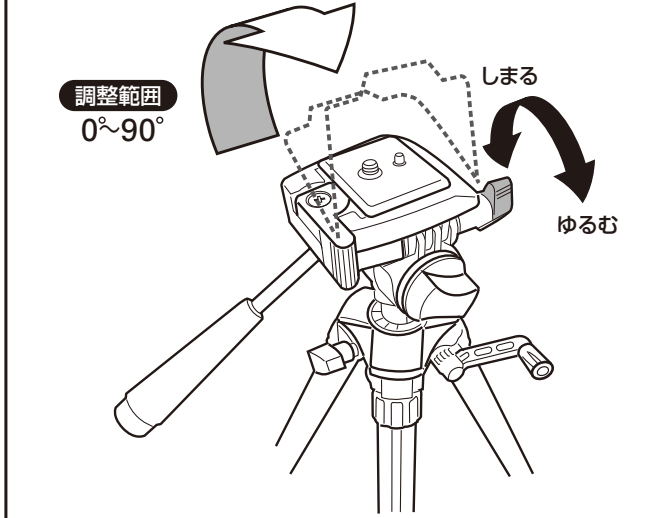
1. 不安定な場所で使用する場合は設置場所の安全と十分な体勢を確保した上でご使用ください。
2. 三脚は載せる機材とのバランス（重量など）を考慮して使用してください。
3. 三脚に乗ったり、寄り掛かったりしないでください。
4. 各々のネジや固定レバーは不意に動かないように確実に固定してご使用ください。
5. 撮影場所など移動の場合は必ず三脚からビデオカメラを外してください。
6. 脚を開閉する時は十分注意をしてください。誤って指をはさむなどのけがにつながります。
7. ビデオカメラを載せたまま脚の伸縮調整やビデオカメラ台の操作をする時は必ず手で支えながら行ってください。三脚やビデオカメラ等が不意に動き、手をはさんだり、ビデオカメラを破損したりする恐れがあります。
8. ビデオカメラでの撮影以外の目的で三脚を使用しないでください。
9. 転倒、破損防止のため脚は十分開いてご使用ください。
10. ビデオカメラを取り付けた状態で放置したり立てかけたりしないでください。転倒の恐れがあります。
11. 寒冷地でご使用される場合は金属部が低温になっている恐れがありますので素手で操作する場合は十分にご注意ください。
12. 寒冷地でご使用される場合は十分な性能が発揮されないことがあります。オイルがかたまってしまいパン・ティルトの作動が重くなったり、動かなくなる事があります。
13. 部品の脱落防止のため、三脚を携帯するときは各々のネジや固定レバーはしっかり締め付けて持ち運びしてください。
14. 三脚各部へのオイル、グリースの補給はしないでください。十分な性能が発揮されない場合があります。
15. ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な所で保管しないでください。特に高い棚の上などの場合、頭や足の上などに落下する危険があります。
16. 日中など高温になる自動車内等には放置しないでください。オイル漏れや故障の原因となります。
17. 野外でのご使用後は必ず清掃等のお手入れをしてください。特に海岸及び温泉地でのご使用後は湿った布で拭いた後乾いた布で良く拭き取って保管してください。そのままの状態で放置すると錆びることがあります。ベンジン・シンナーなどは使用しないで下さい。

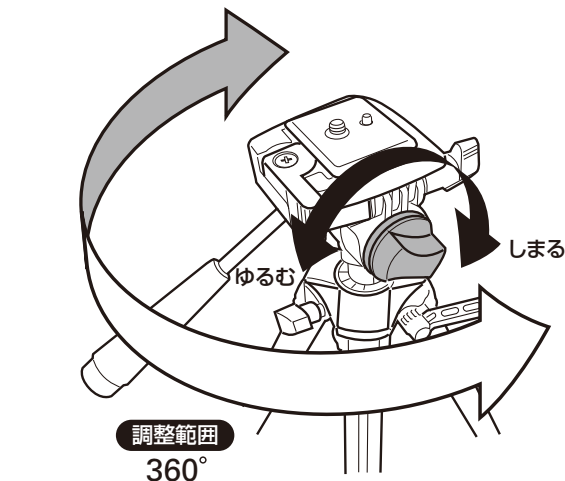
ビデオカメラを取り付ける

1 クイックシュー固定レバーを左に回し、クイックシューの手前側を持ち上げ、クイックシューを外す。

2 クイックシューのボスとネジをビデオカメラの穴に合わせ、ネジをしっかり締め固定する。

3 クイックシュー固定レバーを左に回し、クイックシューを前面側から元の位置に差し込む。

4 クイックシュー固定レバーを右に回し、クイックシューとビデオカメラと三脚がしっかりと固定されていることを確認する。

本品のさまざまな機能

◎ティルティング（縦方向の角度調整）

ビデオカメラを縦方向に動かして撮影することができます。パンハンドル兼ティルトロックハンドルをゆるめ、上下に動かし希望の位置にし、パンハンドル兼ティルトロックハンドルを締めます。

◎アングル切換え

ビデオカメラのアングルを切換えることができます。アングル切換えロックツマミをゆるめ、ビデオカメラ台をたててアングルロックツマミを締めます。

◎パンニング（横方向の角度調整）

ビデオカメラを横方向に動かして撮影することができます。パンストッパーをゆるめ、パンハンドル兼ティルトロックハンドルを水平・左右に動かし希望の位置にし、パンストッパーを締めます。

◎エレベーター（縦方向の高さ調整）

ビデオカメラ台を上下に動かして撮影することができます。エレベータストッパーをゆるめ、クランクハンドルを起こして回し、上下に動かし希望の位置にし、エレベーターストッパーを締めます。不要時はクランクハンドルをたたんでください。